２０１８年　１月　２６日　社会福祉法人 はなさく福祉会　花畑共同作業所

はなさくニュース

〒121-0071 東京都足立区東六月町 5-20
TEL　03－6684－3990
FAX　03－6687－2376
e-mail:hanasaku294@yahoo.co.jp
2018.1.26 発行　No.63

新年のごあいさつ

理事長　柳　洋子

新しい年も早一ヶ月が過ぎようとしています。何年振りかの大雪に見舞われ、新しい年のスタートがあたふたしていますが皆様の新年はいかがでしょうか？

昨年は、はなさく福祉会にとって激動の年だったと思います。４月から「障害者総合支援法改正法」の施行に伴う法人組織の改編や文書等の整備・整理、職員の確保等々の諸課題に加えて大きな痛手となったのはなんといっても、仲間や多くの支援者との「お別れ」でした。花作での生活が楽しいと、いつも仲間を楽しませてくれたKくん。はなさく誕生の時からの支援者といいますか一緒に育ててきた同志とも言うべき方々とのお別れはつらい出来事でした。

その一方で、新しい出会い、理解者も得て、新しい体制で歩みを始めています。先人たちの思いをつなげていかなくてはとの思いを新たにしている新年です。

今年は日本が「障害者権利条約」を批准して５年目の節目の年です。障害者総合支援法、介護保険法、生活保護法などの見直しが図られようとしています。この見直しが「障害者権利条約」の中身を充実させるものなのか、私たちの生活がより豊かになる方向なのか、見ていく必要があるのではないでしょうか？

課題は山積みですが、皆様のご支援・ご鞭撻を受けながら取り組んでいきたいと思います。

本年もよろしくお願いします。

研修報告 ―花畑共同作業所―

１１月に開催された「東京都障害者虐待防止・権利擁護研修」で２日間、花作の管理者・本多が学んできました。普段、職員全員が集まる機会は少ないのですが、これは施設で働く職員は必ず知っておくべきとても大切な内容ですので、利用者のみなさんの冬休みを利用して、本多を講師に花畑共同作業所の職員全員（非常勤・看護師も含め）に伝達研修を行いました。研修後には理事　齋藤も加わりディスカッションの時間となり、気がついてみれば研修開始から３時間半の時間が経っていました。２日間で学んできた内容を短時間で伝達を行うのも、受けるのも大変な事でしたが、それぞれがしっかりと学びと確認ができたと感じました。利用者のみなさん、また職員の為にも、今後も定期的に職員全員での学びと確認の場を作っていきたいと考えています。

（職員 吉田）

Ｔさん ありがとう やすらかに

平成２９年１２月２０日　ＴＭさんがお亡くなりになりました。

月に一度　にこやかな笑顔で作業所を訪れてくださっていたＴさんと　悲しいお別れになってしまいました。

Ｔさんは、「花作にくると、ほっとするね」と所内の皆さんと楽しく交流されていましたし、はなさく法人化以来「はなさくを支える会」の会長としても長い間、応援してもらいました。これまでの支えに感謝し、「花作　がんばれ」というＴさんの気持ちに応えていかなければと思っています。

（理事　神村）

Ｔさん たくさんたくさん

ありがとうございました

師走です！　先生はいないけど・・・職員は走り回りました！

花畑共同作業所

花作で一番仕事が忙しい12月！通常の作業や注文に加え、年賀状印刷、お歳暮用の（花作の）お菓子の箱詰め、冬の物品販売、みんなで協力して頑張りました。本当はなんとか乗り切りましたという表現がぴったりな位に忙しかったのですが、利用者のみなさんは弱音も吐かず、毎日笑顔で仕事に励んでいました。頑張った分は冬のボーナスに反映されているはず？ボーナスの支給日に「おぉ！？」と驚きと喜びの声をあげていた方もいましたね。頑張った甲斐があったと感じてくれていたら嬉しいです。

おかげさまで今回も163件の年賀状のご注文をいただきました！戌年ということでお家のわんちゃんの写真をというご注文も多かったです。お菓子の箱詰めも昨年に比べてなんと3倍以上の注文数でした！贈り物に私達のお菓子を使っていただけるというのは大きな自信と励みになります。

みなさまに感謝の気持ちいっぱいで仕事を締めくくり、楽しい気持ちで冬休みを迎えることができました。みなさまたくさんのご注文をありがとうございました！

（花畑共同作業所　一同）

新年の

あけましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になりました。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

さて今年は戌年です。昨年の酉年は「商売繁盛・収穫（取り↓採り）」と言い、比較的良い意味での年でしたが、戌はその後になりますので収穫後の「守りの年」と言われています。花畑共同作業所でも、昨年は比較的授産収入の多かった年でもありますので、今年はそれに甘んじず、それらを守りつつ更に新しいことへの挑戦の準備をして行きたいと思っています。それには「産みの苦しみ」と言う言葉もありますが、戌年ですのでこれこそ安産で乗り切って、皆と一緒にワンダフルな年にしていきたいと思っています。

花畑共同作業所
管理者　本多正道

楽しいクリスマス会　はなさく第二共同作業所

12月15日に第二作業所ではクリスマス会を行いました。朝から「今日はクリスマス会だね」、「ケーキが食べられる」等、楽しみにしながら作業を行いました。

今年も所員にサンタクロースとトナカイをやってもらい、みんなにプレゼントを配りました。プレゼントの中にはお菓子とくじ引きの紙が入っていて、書いてある番号によってプレゼント交換のプレゼントが決まります。みんなお休みの日に様々なプレゼントを選んできています。それぞれ当たった物を見てとても盛り上がっていました。

その他にもギター演奏で歌をうたったり、ケーキを食べている時にピアノを演奏してくれる所員もいました。

みんなが思い思いに楽しみとても楽しい時間になりました。

（職員　布宮）

ごあいさつ

二〇一八年が明けました。リハビリ病院では、インフルエンザが発生したとのことで、作業所でも、十分な注意が必要となっています。病院では、手洗い、うがい、マスクをして作業をしています。できれば家でも習慣づけられるとよいと思います。

職員も、昨年より、職員の補充が取れず、厳しい体制での勤務となっており、体調管理に一層の注意が必要となっています。

お正月明け、所員の皆さんは、元気に通ってきていますが、体調に十分注意し、寒さ厳しいこの季節を元気に乗り越えてほしいと願っています。

はなさく第二共同作業所
管理者　櫻井嘉生